

1 事業者の名称及び所在地

名 称：三井不動産株式会社

代表者：代表取締役社長 岩沙 弘道

所在地：東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号

2 対象事業の名称及び種類

名 称：(仮称)臨海副都心青海地区北側Q街区開発事業

種 類：自動車駐車場の設置

3 対象事業の内容の概略

本事業は、計画敷地に約1,400台の自動車駐車場を有する商業・業務施設(敷地面積約33,000㎡、延床面積約206,000㎡)を建設するものである。

対象事業の内容の概略は、表1に示すとおりである。

表1 対象事業の内容の概略

項 目	内 容
計画地	東京都江東区青海一丁目1番1、2、3、4、5、11及び14
用途地域	商業地域
敷地面積	約33,000㎡
延床面積	約206,000㎡
最高高さ	G L + 約102m ( A . P . + 約110m )
主要用途	店舗、オフィス、駐車場
駐車場台数	約1,400台
工事予定期間	平成21年秋頃～平成23年冬頃(工期 約26ヶ月)
供用開始予定	平成24年

注)延床面積・最高高さ及び駐車場台数等の事業内容の概略は、環境影響調査計画書時点におけるものであり、今後事業計画の策定及び関係機関との協議により変更する可能性がある。

#### 4 環境影響評価の項目

環境影響評価を行う項目の選定は、図 1 に示す手順に従って、対象事業の内容をもとに環境に影響を及ぼすおそれのある環境影響要因を抽出し、地域の概況等を勘案して環境影響評価の項目を選定した。

選定した項目は表 2 に示すとおり、大気汚染、騒音・振動、電波障害、風環境、景観、廃棄物、温室効果ガスの 7 項目である。

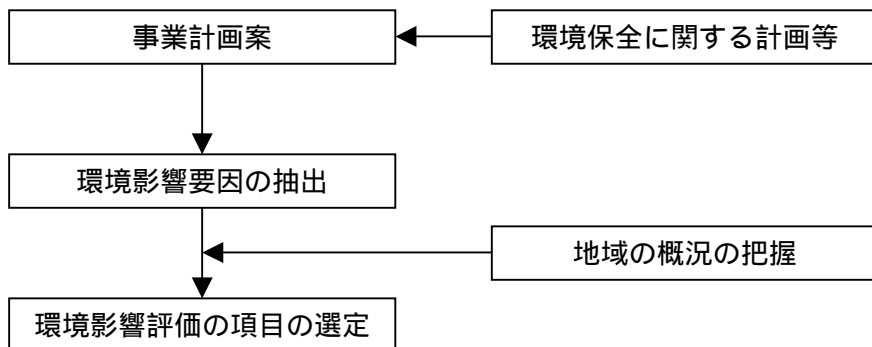


図 1 環境影響評価の項目の選定手順

表2 環境影響要因と環境影響評価の項目との関係表

(対象事業の種類：自動車駐車場の設置)

環境影響評価の項目	区分 環境影響要因 予測する事項	工事の施行中			工事の完了後			
		施設の建設	建設機械の稼働	工事用車両の走行	建築物の存在	施設の供用	関連車両 <sup>*</sup> の走行	駐車場の供用
大気汚染	工事の施行中における建設機械の稼働に伴う二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の大気中における濃度							
	工事の施行中における工事用車両の走行に伴う二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の大気中における濃度							
	工事の完了後における設備の稼働に伴う二酸化窒素の大気中における濃度							
	工事の完了後における関連車両の走行に伴う二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の大気中における濃度							
	工事の完了後における駐車場の供用に伴う二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の大気中における濃度							
悪臭								
騒音・振動	工事の施行中における建設機械の稼働に伴う騒音・振動							
	工事の施行中における工事用車両の走行に伴う騒音・振動							
	工事の完了後における設備の稼働に伴う騒音							
	工事の完了後における関連車両の走行に伴う騒音・振動							
水質汚濁								
土壌汚染								
地盤								
地形・地質								
水循環								
生物・生態系								
日影								
電波障害	計画建築物によるテレビ電波の遮へい障害及び反射障害							
風環境	計画建築物による周辺地域における風環境の変化の程度							
景観	計画建築物による地域景観の特性の変化の程度及び代表的な眺望地点からの眺望の変化の程度							
	圧迫感の変化の程度							
史跡・文化財								
自然との触れ合い活動の場								
廃棄物	工事の施行中における建築工事に伴う建設発生土及び建設廃棄物の発生量							
	工事の完了後における施設の供用に伴う一般廃棄物の発生量							
温室効果ガス	計画建築物の供用に伴う二酸化炭素の排出量及びその削減の程度							